



2017年1月発行

～HIEMS～

沖縄県立芸術大学附属図書・芸術資料館

沖縄県那覇市首里当蔵町1-4

TEL: (098)882-5038 FAX: (098)882-5068

http://www.lib.okigei.ac.jp/lib.html



本をめぐるって

柳 悦州



小学校5年の秋に、私は都心の公立小学校に転校することになった。それまでは東京郊外の小学校でのびのびとした子供時代を送っていたと思う。転校後は、都心まで片道およそ1時間、私鉄と地下鉄を乗り継いだ。自然と通学時間には本を読むようになった。最初は岩波少年少女児童文庫などだったと思うが、往復の2時間ではすぐに読めてしまうので、家や小学校の子供向けの本はあらかじめ読み尽くしてしまったように思う。

中学生の頃はホームズや怪盗ルパン、赤毛のアンシリーズ、エラリー・クイーンシリーズ、レンズマンシリーズなど文庫本サイズの翻訳海外小説を、満員電車の中でワクワクしながら夢中になって読んでいた。結局大学卒業するまで、往復2時間の通学時間中ほとんど小説を読んでいた。小説以外の書物はあまり読まず、フィクションの世界に浸かっていたのだと思う。

児童向けの本で読んだ物語を、大人向け書物で読み直すと、全く違う内容であったり新しい発見もあり楽しかった。デュマの三銃士は、ダルタニャンが主人公で大活躍する物語であるが、子供向けではダルタニャンと三銃士の大活劇でワクワクさせられた。後に読んだ大人向けでは、さらに恋愛と政争が複雑に絡み合いおもしろかった。三銃士は続編が二部あり、後半では鉄仮面も登場し、ダルタニャンの出世欲や陰謀など複雑かつ重厚な政治小説が展開した。高校か大学生の頃に読んだ物語なので記憶が曖昧であるが、今から読み返せば西洋美術史や服飾史などの興味も加わりおもしろそうである。

大学は工学部だったので、数式や表、グラフは文章と同じだと学んだ。忠実に事象を表した表やグラフは抽象的だが、それを文章として正確に読むことができれば、理解もできるのである。

織物はタテとヨコの世界であり、特に緋や浮織は無駄な装飾をそぎ落とした抽象的な世界である。スケッチなどの構想から、いかに抽象的な織物デザインへと展開させるのかが織物デザインの醍醐味である。それは、フィクションの世界と、数式や表・グラフの世界とのギャップにも似ているように思える。

(附属研究所 教授)

芸術資料館で収蔵されている資料の利用について

芸術資料館には、芸術資料（鎌倉芳太郎資料、岡村吉右衛門資料、退任教員作品など）や学生買上作品が収蔵されています。分野は、絵画や彫刻、染織、陶磁器、楽器、文書など多岐に及びます。

収蔵資料は、利用目的が「教育・学術・文化等に係る事業」「学術研究の推進並びに文化の向上に資する事業」であれば、手続きをして閲覧や撮影、画像利用することができます。

どのような資料があるのか、どのような利用手続きが必要なのか、詳細は学芸室までお問い合わせください。



附属図書・芸術資料館 学芸室

電話：882-5038（内線 2003）

Mail: okigei-artmuseum@okigei.ac.jp

トリセツ! Library



新聞置いていますよ!!



皆さん、新聞読んでいますか??最近はネットやスマホアプリで政治・経済をはじめ芸能ニュースなどいろいろな情報が配信され、最新の情報は全てネットで得ているという方も多いと思います。また、家庭でも新聞を購読しておらず、新聞を読む機会がないという方が増えている気がします。そこで今回は、ぜひ新聞に触れ活用していただきたく、図書館に置いてある新聞をご紹介します!!

新聞ってどこにあるの?



◇最新の新聞(今日の新聞):ブラウジングコーナー隣の新聞ラック

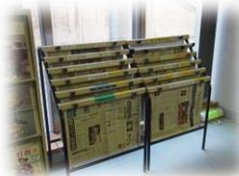
※新聞の最新号は複写(コピー)できません。

◇過去半月分の新聞:最新の新聞が置いてある柱の隣

◇過去半年分の新聞:図書館事務室内簡易書庫

※過去半年分の新聞が読みたい方は図書館職員までお声かけください。

最新の新聞



過去半月分



過去半年分



どんな新聞があるの?

県内紙

- ◇沖縄タイムス
- ◇琉球新報

外国紙

- ◇The Japan Times
- ◇The New York Times

県外紙

- ◇朝日新聞
- ◇日本経済新聞
- ◇毎日新聞
- ◇読売新聞

その他

- ◇新美術新聞
- ◇大学新聞

外国紙

すべて英語で書かれているため敬遠しがちの外国紙ですが、時事的要素が多く、写真が豊富で写真からある程度内容を推測することができますので、英語を勉強している方や多読に取り組んでいる学生さんにおすすめです!!

新美術新聞

全国の美術館・博物館の展覧会情報や展覧会評をはじめ、美術家のインタビュー記事などが掲載されている月3回発行の新聞です。最新の美術情報を知りたいという方におすすめです!!

Pick Up!!

新聞はいつ届くの?

◇県内紙・日本経済新聞:その日の朝届きます。開館と同時に読むことができます。

◇日本経済新聞以外の県外紙・外国紙:県外紙の当日朝刊・前日夕刊、外国紙の前日分は午後1時過ぎに届きます。

◇その他新聞:月1回〜3回程度発行され次第届きます。

副読紙がおもしろい!!

多くの新聞には、週刊や月刊、季刊などに発行される「副読紙」(二部紙)があります。気軽に読めるものが多く、お得な情報が載っていますのでおすすめです。

古新聞置いています!!

図書館の新聞は半年で廃棄しております。廃棄後の古新聞は図書館入口より右手の方に置いてあります。制作や授業等でご利用される方は、ご自由にお取りください。

お得情報!!

新聞記事データベース 利用できます!!

沖縄タイムス(1997年以降)と琉球新報(1998年以降)の記事の検索ができます(学内者のみ)。ご利用の際は職員までお声かけください!!

※ただし、一部検索できない記事もございます。

新しく入った本です!!

New Books & Media

11月～12月までの間に図書館に新しく入った資料の一部をご紹介します。

書名	著者名	請求記号	種別
哲学の挑戦	西日本哲学会編	104/N85	和書
知覚の哲学入門	ウィリアム・フィッシュ著	115/F28	和書
フィクションの哲学	清塚邦彦著	116/Ki96	和書
政治という虚構	フリップ・ラクーラバート [著]	134/L12	和書
言葉と物：人文科学の考古学	ミシェル・フーコー [著]	135/F42	和書
他者と死者：ラカンによるレヴィナス	田樹著	135/U14	和書
普遍の構築：カント、サド、そしてラカン	モニク・ダヴィド・メナール著	146/D46	和書
フロイト&ラカン事典	P.コフマン編	146/F46	和書
ある父親：Puzzle	シビル・ラカン著	146/L12	和書
ラカンと政治的なもの	ヤニス・スタヴラキス著	146/St2	和書
リアル論の倫理：カントとラカン	アレクサンダー・ジュンツェツ著	150/Z7	和書
動物の考古学	西本豊弘編	210/H77	和書
歴史のなかの動物たち	中澤克昭編	210/H77	和書
動物と現代社会	菅豊編	210/H77	和書
信仰のなかの動物たち	中村生雄、三浦佑之編	210/H77	和書
視覚と近代：観察空間の形成と変容	大林信治、山中浩司編	230/O12	和書
イタリア・ルネサンスの文化	ヤーコプ・ブルクハルト著	237/B91	和書
熊楠の星の時間	中沢新一著	289/Mi36	和書
フェノロサ社会論集	フェノロサ [著]	304/F19	和書
バリ島仮面舞踊劇の人類学	吉田ゆか子著	386/Y86	和書
日本人の動物観：変身譚の歴史	中村禎里著	388/N37	和書
上肢：カパンジー機能解剖学	A.I. Kapandji著	491/Ka61	和書
下肢：カパンジー機能解剖学	A.I. Kapandji著	491/Ka61	和書
カラー版筋骨格系のキネシオロジー	Donald A. Neumann原著	491/N67	和書
わたしの城下町	木下直之著	521/Ki46	和書
グロテスクの系譜	アンドレ・ジャヌステル著	701/C35	和書
美学と現代美術の距離	金悠美著	701.1/Ki38	和書
美学/芸術教育学	武藤三千夫、石川毅、増成隆士著	701.1/Mu93	和書
分析美学基本論文集	西村清和編	701.1/N84	和書
ポピュラー芸術の美学	R.シュスターマン著	701.1/Sh99	和書
ボディ・クリティシズム	バーバラ・M・スタフォード著	701.1/St1	和書
子どもに伝える美術解剖学	布施英利著	701.5/F96	和書
美術史の歴史	ヴァーノン・ハイド・マイナー著	702.01/Mi46	和書
古代美術史	ヨハン・ヨアヒム・ヴィンケルマン [著]	702.03/W76	和書
日本美術史	井上洋一 [ほか] 執筆	702.1/N71	和書

書名	著者名	請求記号	種別
観衆の成立	五十殿利治著	702.16/O64	和書
美術のアイデンティティー	佐藤道信著	702.16/Sa85	和書
インドネシア上演芸術の世界	福岡まどか著	702.24/F82	和書
芸術（アルス）と生政治（ビオス）	岡田温司著	704/O38	和書
股間若衆：男の裸は芸術か	木下直之著	712.1/Ki46	和書
銅像時代：もうひとつの日本彫刻史	木下直之著	712.1/Ki46	和書
日本画用語事典：図解	東京芸術大学大学院文化財保存学専攻日本画研究室編	721/To46	和書
なにも見えていない：名画をめぐる六つの冒険	ダニエル・アラス [著]	723.05/A65	和書
絵画の政治学	リンダ・ノックリン著	723.3/N91	和書
絵画を読む：イコノロジー入門	若桑みどり著	723.3/W19	和書
日本画と材料：近代に創られた伝統	荒井経著	724.1/A62	和書
図解日本画の伝統と継承	東京芸術大学大学院文化財保存学専攻日本画研究室編	724.1/To46	和書
音楽家のためのアレクサンダー・テクニーク入門	ペドロ・デ・アルカンタラ著	760.7/D51	和書
フォーレ：音楽から沈黙へ	ウラディミール・ジャンケレヴィッチ [著]	762.35/F16	和書
フランス音楽史	今谷和徳、井上さつき著	762.35/I46	和書
永遠のピアノ	シュ・シャオメイ著	762.35/Sh99	和書
「アラブの春」と音楽	中町信孝著	762.42/N35	和書
眼に映る世界：映画の存在論についての考察	スタンリー・カヴェル [著]	778.01/C27	和書
ヨーロッパ視覚文化史	ジャン・ピエロ・ブルネッタ著	778.23/B78	和書
不完全さの醍醐味	[クロード・シャブロー] フランソワ・ゲリョ著	778.23/C31	和書
アニメ・マシーン	トーマス・ラマル著	778.77/L15	和書
言語における意味：意味論と語用論	アラン・クルーズ著	801/C94	和書
インドネシア・バリ社会における二言語使用	原真由子著	829/H31	和書
現代批評理論のすべて	大橋洋一編	901/O28	和書
四季の恋の物語	エリック・ロメール著	952/R62	和書
東南アジアを知る事典	桃木至朗 [ほか] 編集	223/To63	和書
TOEICテスト公式問題集：新形式問題対応編	Educational Testing Service著	830/E24	和書
繪圖三教源流搜神大全：外二種	佚名撰	122/Ka21	外国書
Yearbook for Traditional Music	Norma McLeod	762/I57	外国書
Lieder Verschiedener Völkler	Beethoven	760.8/B32	楽譜
Sinfonien um 1780/81	Joseph Haydn	760.8/H49	楽譜
踊る民俗映像：浜沢敬三と宮本嘉太郎が撮った一九三〇年代の日本・アジア	宮本瑞夫 [ほか] 編	83/Y81	映像資料
浦添ようどれ：よみがえる古琉球		94/U84	映像資料
徐葆光が見た琉球：冊封と琉球		94/Z9	映像資料

Murmur(マーマー)とは英語で「つぶやき」のこと
司書と学芸員がつぶやく不定期ミニコラムです。

Murmur

資料館からの声

資料館では定期的に学内で展示会募集を行って、学生さん達や先生方の展示会を開催しています。その展示会の準備期間に、ちょこちょこ、学芸員室に問い合わせがあるのが、排煙装置を隠さないか?という問い合わせです。排煙装置とは、火事や展示室内に有害ガスが発生した時、排煙装置を操作することで瞬時に排煙口が開き、煙やガスを室内から放出することができます。資料館は外気をいれないようにされている構造のため、窓がありません。(展示品、収蔵品の温湿度管理、害虫の侵入防止の為、外気がはいらないような構造になっています。)その為展示室の壁には、排煙装置が埋め込まれています。その排煙装置に展示作業の際、気づかないうちに触ってしまう展示利用者が増えています。少し排煙装置を押すだけでも、排煙口は開いてしまうので、その時は学芸員にすぐお声かけください。第1展示室から異様に鳥の声が聞こえたり、外のバイクの音が聞こえてきたり、展示会開催中で正面玄関が開いているとはいえ、外の音が大きいなぁと感じたら、排煙口が開いています。展示会を見ながら、鳥の声が聞こえてくるとなんだか癒されるような気がしないでもないのですが、聞こえてきたら学芸員にお声かけをお願いします。(A)

芸術資料館 展示会

2月～3月までの展示スケジュールです。

開催期間	展示内容	出展者	展示会場
2/1(水)～5(日)	平成28年度 工芸専攻 三年生展	工芸専攻	第3展示室
2/8(水)～12(日)	彫刻専攻 1.2.3年生・院1年生展	彫刻専攻	第1・2・3展示室
2/16(木)～21(火)	沖縄～現代日本画作家展 2017～	環境造形専修・芸大OB	第1・2・3展示室
3/3(金)～7(火)	絵画2・3年生展	絵画専攻	第1・2・3展示室
3/11(土)～15(水)	糸いとし(仮)展	工芸専攻4年	第1展示室
3/3(金)～7(火)	私たちのハコニワ展	絵画専攻3年	第2展示室
3/11(土)～15(水)	デザインオンテーブル(仮)展	デザイン専攻	第3展示室
3/24(金)～28(火)	ほだし	絵画専攻2年	第1展示室入口
	prayer 展	絵画専攻2年	第2展示室

図書館利用統計

10月～12月の図書館利用状況で

来館者数		3,551人 (61.2人/日)
貸出数	学生	1,109点
	教職員	370点
	学外者	92点
	合計	1,571点

※視聴覚資料の館内貸出点数含む

3月下旬より図書館システムが変わります!!

図書館システムとは?

本の貸出・返却や、本の登録・検索をする際に使用するシステムの事です。図書館の要ともいえます。

何が変わるの?

利用者の皆様が利用する中で大きく変わるのは、「資料検索画面(OPAC)」と「My Library」です。資料検索画面は今までと随分変わるため、最初は検索がしづらいかもかもしれません。また、現在「My Library」をご利用の方は4月以降に再度パスワードの登録が必要となります。ご不便をかけますが、ご理解の程よろしくお願い致します。

図書館システム
が変わります!

図書館開館カレンダー

開館時間 9時～20時

開館時間 9時～17時

休館

2017年1月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

1～3日/元旦・年始休館日
4日/後学期授業開始
9日/成人の日

2017年2月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28				

11日/建国記念日
23～27日/入構禁止の為休館
25～27日/入学試験

2017年3月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

17日/卒業式
20日/春分の日
27日～31日/館内整理期間
31日/後学期終了